特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2026年度秋季学術大会（第165回）
第28回 日韓歯科保存学会学術大会
プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts
The 165th Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry
The 28th JSCD/KACD Joint-Scientific Meeting
November 19-20, 2026, Matsumoto

2026年11月19日（木），20日（金）
松本市　キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）

大会テーマ：シン・歯科保存学
―美しき挑戦　新・真・深

1955
THE JAPANESE SOCIETY OF CONSERVATIVE DENTISTRY

■ 会場へのご案内 ■

キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)
〒390-0311 長野県松本市大字水汲69-2　TEL 0263-34-7100

電車

JR中央線・篠ノ井線 松本駅下車。 松本駅からバス約20分。タクシー約15分。

バス(シャトルバスのご案内は大会HPをご参照ください)

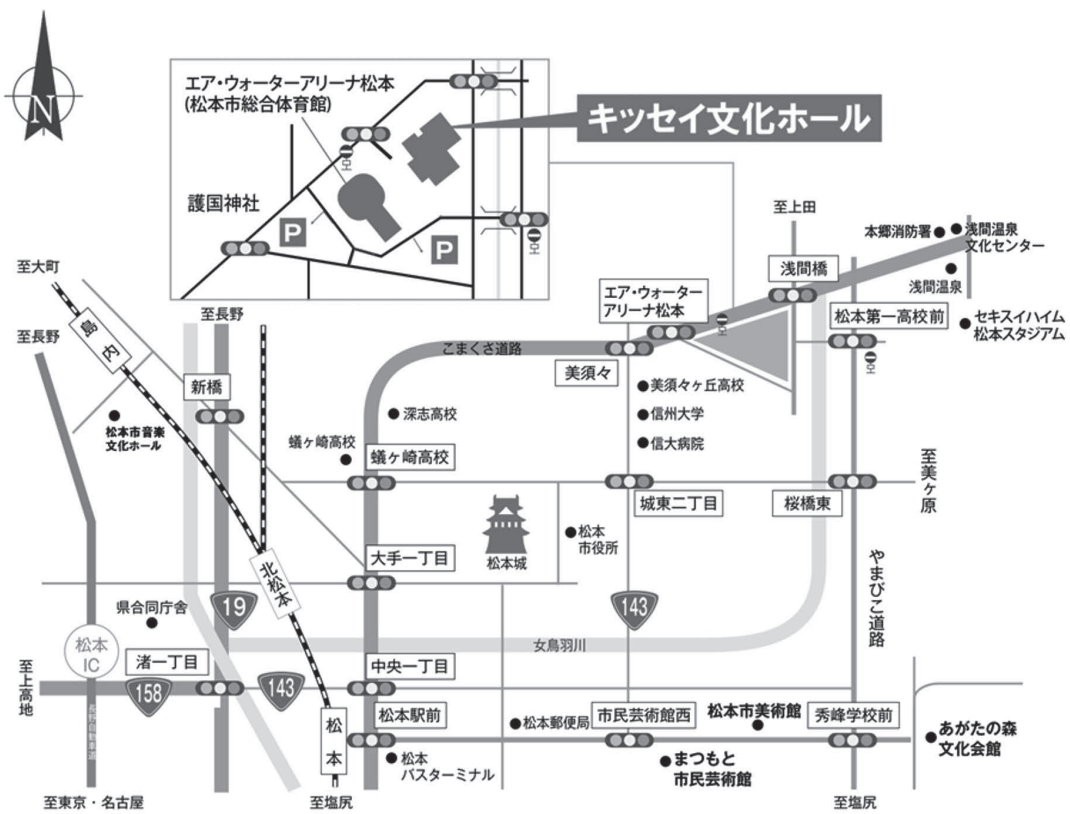
松本駅から約20分。 松本駅お城口23番または22番より乗車。
【23番】信大横田循環線「エア・ウォーターアリーナ松本」で下車。徒歩約3分。
【22番】横田信大循環線「松本第一高校」で下車。徒歩約5分。

「エア・ウォーターアリーナ松本」下車の場合は、右手前方に見えますので、進行方向にある歩行者用信号機を渡ってください。
「松本第一高校」下車の場合は、後退方向に戻り、交差点「スポーツ橋東」（ローソンの角）を右折。橋を渡り終えると右手に見えます。

車（高速・長野道「松本IC」利用の場合）

料金所を出て、市街地へ向かい、「渚一丁目」交差点を直進してください（車線注意）。
ガード下をくぐり抜けて最初の交差点「中央一丁目」を左折。
こまくさ道路に進み、「美須々」交差点の次「総合体育館前」を右方向に曲がると左側が駐車場入口となります。

※松本ICからは市街地を抜けるため、約30分を要します。
※駐車場は660台が駐車できますが、体育館と共用のため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



特定非営利活動法人　日本歯科保存学会

2026 年度 秋季学術大会（第 165 回）

第 28 回　日韓歯科保存学会学術大会

プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts, The 165th Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry The 28th JSCD/KACD Joint-Scientific Meeting November 19-20, 2026, Matsumoto

会　　期：2026 年 11 月 19 日（木）8：50～18：00
　　2026 年 11 月 20 日（金）9：00～16：10

会　　場：キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）
　　〒 390-0311　長野県松本市大字水汲 69-2
　　TEL：0263-34-7100

大 会 長：増田宜子　教授
　　（松本歯科大学歯科保存学講座（歯内））

日本歯科保存学会 HP：https://www.hozon.or.jp
学術大会 HP：https://shikahozon.jp/165/

第　1　会　場：2F 大ホール
第　2　会　場：3F 国際会議室
第　3　会　場：3F 第 1 会議室
ポスター会場：1F 中ホール
企業展示会場：1F 中ホール

学術大会に参加される方へ，お知らせとお願い

1. 参加登録
   受付は 11 月 19 日（木），20 日（金）ともに 8：30 からキッセイ文化ホール 1F エントランスホールの学術大会総合受付にて行います．事前登録がお済みの方は，事前に送付した参加証をご持参のうえ，コングレスバッグ引換所（1F 中ホール：ポスター・企業展示会場）までお立ち寄りください．資料等をお渡しいたします．当日登録の方は，受付に用意されている当日参加登録用紙に必要事項をご記入のうえ，当日受付にて登録を行ってください（当日登録料：12,000 円）．
   2026 年 10 月 2 日（金）までに参加費入金の確認ができなかった皆様は，当日登録扱いとさせていただきます．開催当日に「当日参加登録受付」にて当日登録料（12,000 円）をお支払いのうえ，学会にご参加いただきますようお願いいたします．

2. 抄録集・プログラムについて
   抄録集は PDF 形式での公開となりますので配布はございません．
   プログラムは，学会会場にて配布いたします．

3. 企業展示会場（1F 中ホール）にて各企業による企業展示を行います．

4. ランチョンセミナー
   11 月 19 日（木）の 8：30 から該当企業の展示ブースにてランチョンセミナー整理券を先着順で配布いたします（数に限りがございます．あらかじめご了承ください）．
   ※セミナー開始 5 分を過ぎましたら，整理券は無効となりますのでご注意ください．
   ※整理券なしの聴講については，当日会場にてご確認ください．

5. 編集連絡委員会を，11 月 20 日（金）11：40〜12：30 に第 3 会場（3F 第 1 会議室）で行います．

6. クローク
   クロークは 1F 中ホール内にご用意いたします．開設時間は，下記のとおりです．
   11 月 19 日（木）8：30〜18：30
   11 月 20 日（金）8：30〜16：30
   なお，貴重品・傘はお預かりできませんので，各自で管理をお願いいたします．
   また，日にちをまたいでのお荷物のお預かりはできません．

7. 撮影について
   発表者の許可なく写真撮影，ビデオ撮影（録画），録音はできません．雑誌や広報などを目的とした取材に関しては，事前に運営事務局の承諾を得たものに限り許可されます．
   詳しくは運営事務局までお問い合わせください．

8. 呼び出しについて
   会場内でのお呼び出しは行いません．緊急の場合は，総合受付へお申し出ください．

9. 携帯電話について
   会場内では，必ずマナーモードにしてください．また，その他の電子機器（PC，DVD など）についても，会場内では音声オフ，ディスプレイの明るさを落としてご使用ください．

10. 駐車場

お車でご来場の方は，会場の駐車場をご利用ください．

11. Web 参加について

本会は現地開催とオンデマンド配信のハイブリッド開催となります．オンデマンド配信は，12月3日(木)より，本大会ホームページ（https://shikahozon.jp/165）から Web 視聴サイトにログインのうえ，ご参加ください．詳細につきましては，本大会ホームページをご確認ください．

なお，ログインの際，参加証ならびにメール（オンデマンド配信開始日の約1週間前に送信予定）にてお知らせする参加 ID 等のご入力が必要となります．

12. 各賞選考対象演題

◆優秀発表賞（8題）

P42，P62，P73（研究領域 A：バイオマテリアル）

P27，P44，P45（研究領域 B：バイオロジー）

P23，P33（研究領域 C：診断・教育・疫学・その他）

★認定医優秀症例発表賞（1題）P70

☆上級医・歯科保存専門医優秀症例発表賞（2題）P64，P88

＊プログラム各演題にマークを付しております．

発表者へのご案内

1．口演発表

現地発表と併せて，オンデマンド配信用の動画ファイルの作成をお願いいたします．オンデマンド配信期間中は，Web サイトにおいて参加者限定で公開いたします（全演題）．

1）現地における口演発表について

・発表時間は 8 分，質疑応答が 2 分です．円滑な会の進行と討論を実現させるため，発表時間は厳守してください．
・ご発表には，液晶プロジェクターを 1 台のみ使用します．当日使用するパソコンは大会主催者側が用意したものとさせていただきます．
・大会主催者側が準備するパソコンの OS は Windows 11，プレゼンテーションソフトは PowerPoint です．また，動画や音声の利用については対応できませんのでご注意ください．なお，Macintosh には対応いたしませんのでご注意ください．
・Macintosh で発表データを作成した場合は，あらかじめ Windows にて動作確認および文字化け，フォントのズレ等をチェックしたうえで PC 受付に提出してください．
・提出データのファイル名様式は，【演題番号-発表者の氏名．ppt（pptx)】で統一いたします．
・不測の事態に備えて，必ずバックアップデータをお持ちください．
・COI（利益相反）のスライドを発表スライドの 2 枚目に入れてください．
・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください．

当日の流れ

・現地発表に使用するファイルは，学会当日に USB メモリ（または CD-R）にてご持参ください．当日は，「PC 受付」にて，口演開始 30 分前までに（B9〜11 の方は大会 1 日目に）必ずファイルの確認と修正を終えてください．
PC 受付　11 月 19 日（木）8：30〜17：30　11 月 20 日（金）8：30〜15：00　2F 大ホールホワイエ内
・オペレーターが 1 枚目のスライドをスライドショーで表示いたしますので，発表時のスライドの操作はご自身で行ってください．
・発表データは，学会終了後に運営事務局が責任をもって消去いたします．
・B9〜11 以外の方も，可能なかぎり大会 1 日目に PC 受付をお済ませくださいますようお願いいたします．

2）オンデマンド配信における口演発表について

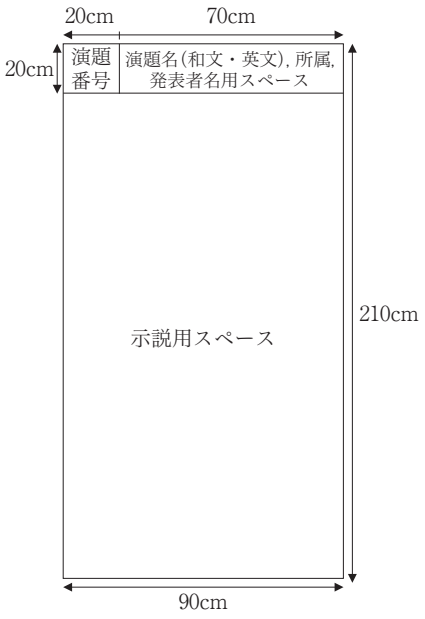
・発表時間 8 分以内の MP4 ファイルをあらかじめ作成してご提出ください．Web サイトにおいて公開いたします（全演題）．MP4 ファイルは会場で口頭発表の際に使用されるパワーポイントを基に作成願います．
・発表者顔写真を 1 枚目のスライドに掲載してください．
・COI（利益相反）のスライドを 2 枚目に入れてください．
・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください．
・Web 参加された方からの質問を Web 上にて受け付け，発表者に転送いたしますので，質問者への回答をお願いいたします．

2．ポスター発表

・ポスターは現地発表用（印刷版）とオンデマンド配信用（PDF ファイル）の 2 種類を作成いただきます．
・オンデマンド配信期間中は，Web サイトにおいて参加者限定でオンデマンド配信用データ（PDF 版）がポスター発表として公開されます（全演題）．

1）現地におけるポスター発表について

ポスター発表掲示形式



・ポスターパネル（現地発表用）は，掲示可能なスペースが横 90 cm，縦 210 cm で，そのうち最上段の縦 20 cm は演題名等用のスペースとし，本文の示説用スペースは横 90 cm，縦 190 cm とします．

・最上段左側の横 20 cm，縦 20 cm は演題番号用スペースで，演題番号は大会主管校が用意します．

・最上段右側の横 70 cm，縦 20 cm のスペースに，演題名，所属，発表者名を表示してください．なお演題名の文字は，1 文字 4 cm 平方以上の大きさとします．また共同発表の場合，発表代表者の前に○印を付けてください．演題名の英文併記をお願いいたします．

・ポスター余白の見やすい位置に，発表代表者が容易にわかるように手札判（縦 105 mm，横 80 mm）程度の大きさの顔写真を掲示してください．

・COI（利益相反）の記載をお願いいたします．

・ポスターには図や表を多用し，見やすいように作成してください．3 m の距離からでも明瞭に読めるようにしてください．図表およびその説明・注釈は英文で表記してください．研究目的，材料および方法，成績，考察，結論などを簡潔に記載してください（※症例報告の場合は，緒言，症例，経過，予後，考察，結論）．

・ポスター掲示用の押しピンは発表者ご自身で用意してください．

・ポスターを見やすくするために，バックに色紙を貼ることは発表者の自由です．

日程

すべてのポスター演題を 2 日間掲示します．

ポスター準備　11 月 19 日（木）8：30〜9：30

ポスター発表①11 月 19 日（木）13：35〜14：05

「優秀発表賞選考対象演題」「認定医優秀症例発表賞選考対象演題」

「上級医・歯科保存専門医優秀症例発表賞選考対象演題」「奇数番号演題」「韓国演題」

②11 月 20 日（金）12：35〜13：05 「偶数番号演題」

ポスター撤去　11 月 20 日（金）14：30〜15：30

時間内に撤収されない場合は，学術大会事務局にて処分いたします．

2）オンデマンド配信におけるポスター発表について

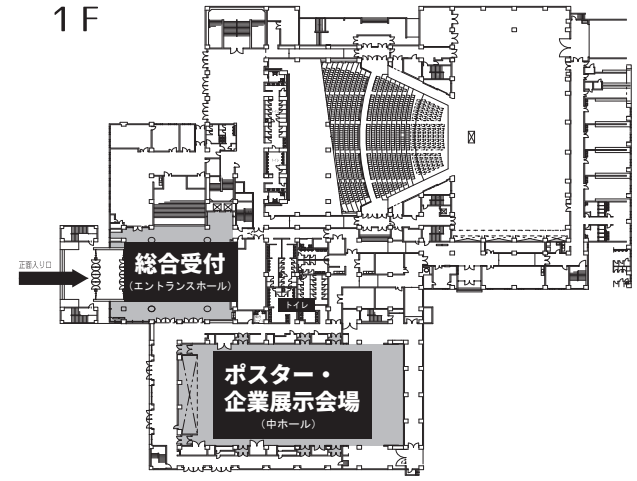
・ご作成いただいたポスターデータ（PDF データ）を事前にお送りいただきます．

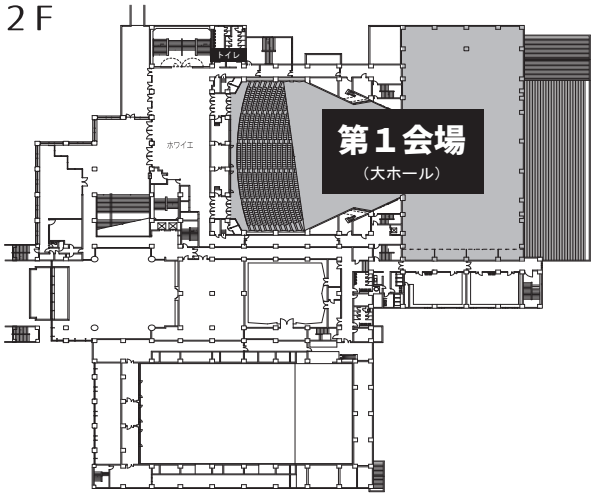
・COI（利益相反）の記載をお願いいたします．

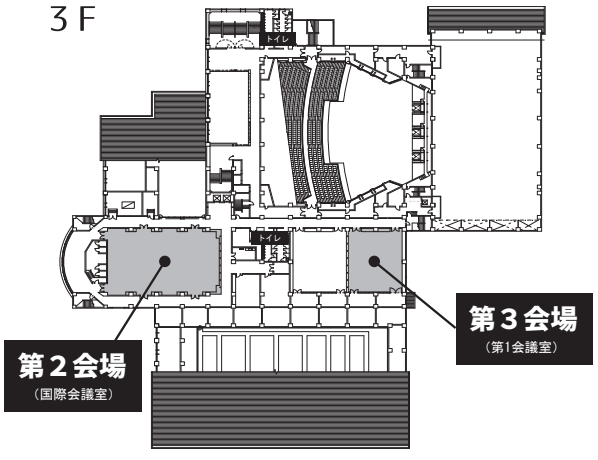
・お送りいただいた PDF は，オンデマンド配信の Web サイトにおいて，期間中に公開させていただきます．

・Web 参加された方からの質問を Web 上にて受け付け，発表者に転送いたしますので，質問者への回答をお願いいたします．

会場案内図







１Ｆ

総合受付（エントランスホール）

・総合案内
・参加登録受付
・ＰＣ受付
・学会新入会，年会費受付
・日本歯科医師会生涯研修単位受付
・研修単位管理システム受付

ポスター・企業展示会場（中ホール）

・ポスター会場
・ポスター受付
・企業展示会場
・クローク
・コングレスバッグ引換所
・会員休憩所

２Ｆ

第1会場(大ホール)

・開会式 （19 日）
・日韓若手セッション（19 日）
・韓国招待講演（19 日）
・臨時評議員会，臨時総会，表彰式 （19 日）
・特別講演 1 （19 日）
・シンポジウム 1（19 日）
・認定研修会（19 日）
・学会主導型シンポジウム（20 日）
・特別講演 2（20 日）
・シンポジウム 2（20 日）
・教育講演（20 日）
・閉会式（20 日）

３Ｆ

第2会場（国際会議室）

・研究発表 （19 日・20日，口演 ）
・ランチョンセミナー 1（19 日）
・歯科衛生士シンポジウム（19 日）
・認定歯科衛生士教育講演（19 日）

第3会場（第1会議室）

・ランチョンセミナー 2（19 日）
・編集連絡委員会（20 日）

学術大会スケジュール　前日　11 月 18 日（水）

時間	キッセイ文化ホール 3F			
	国際会議室	第1会議室	第3会議室	第4会議室
10：00				
			10：30〜11：30 認定委員会	
11：00				
		11：30〜12：30 認定歯科衛生士 審査委員会		11：30〜12：30 学術委員会
12：00				
		12：30〜13：30 学術用語委員会	12：30〜13：30 教育問題委員会	12：30〜13：30 編集委員会
13：00				
		13：30〜14：30 医療合理化委員会	13：30〜14：30 国際交流委員会	13：30〜14：30 渉外委員会
14：00				
15：00	15：00〜17：30 理事会			
16：00				
17：00				
	17：30〜18：00 日本歯科医学会会長懇談会			

19：00〜
役員懇親会
アルモニービアン（松本丸の内ホテル）

※理事会と日本歯科医学会会長懇談会はハイブリッド形式で開催します．委員会は会場開催のみです．

学術大会スケジュール　第１日目　11 月 19 日（木）

時間	総合受付 （1F エントランス ホール）	第1会場 （2F 大ホール）	第2会場 （3F 国際会議室）	第3会場 （3F 第1会議室）	ポスター会場 （1F 中ホール）	企業展示会場 （1F 中ホール）
8：30	受付開始				8：30〜9：30 ポスター準備	
		開会式				
9：00		9：00〜10：30 日韓若手 セッション	B1 B2 B3 B4			9：00〜17：00 企業展示
			B5 B6 B7 B8			
10：00						
		10：35〜11：25 韓国招待講演				
11：00					ポスター掲示	
			11：35〜12：25 ランチョン セミナー1	11：35〜12：25 ランチョン セミナー2		
12：00						
		12：30〜13：30 臨時評議員会・ 臨時総会・表彰式				
13：00					13：35〜14：05 ポスター発表①	
14：00		14：15〜15：15 特別講演1			ポスター掲示	
15：00		15：15〜16：45 シンポジウム1 認定プログラム2単位 ※入室時にバーコード カードをスキャンして ください	15：15〜16：45 歯科衛生士 シンポジウム 日本歯科医学会連合 共催 4単位 ※退室時に受講票配布			
16：00						
	受付終了	次期学術大会告知				
17：00		17：00〜18：00 認定研修会 認定プログラム5単位 ※退室時にバーコード カードをスキャンして ください	17：00〜18：00 認定歯科衛生士 教育講演 4単位 ※退室時に受講票配布			

学術大会スケジュール　第２日目　11 月 20 日（金）

時間	総合受付 （1F エントランス ホール）	第1会場 （2F 大ホール）	第2会場 （3F 国際会議室）	第3会場 （3F 第1会議室）	ポスター会場 （1F 中ホール）	企業展示会場 （1F 中ホール）
8：30	受付開始					
9：00		9：00〜10：30 学会主導型 シンポジウム 日本歯科審美学会共催 認定プログラム2単位 ※入室時にバーコード カードをスキャンして ください	B9 B10 B11 B12 B13 B14 B15		ポスター掲示	9：00〜15：00 企業展示
10：00						
11：00		10：40〜11：30 特別講演2		11：40〜12：30 編集連絡委員会		
12：00					12：35〜13：05 ポスター発表②	
13：00		13：15〜14：45 シンポジウム2			ポスター掲示	
14：00						
	受付終了				14：30〜15：30 ポスター撤去	
15：00		15：00〜16：00 教育講演 日本歯科専門医機構 認定共通研修1単位 ※退室時にバーコード カードをスキャンして ください				
16：00		閉会式				
17：00						

プログラム

第 1 日目　11 月 19 日（木）

第 1 会場（2F 大ホール）

8：50～9：00　**開会式**

開会の辞

増田宜子（日本歯科保存学会 2026 年度秋季学術大会大会長）

理事長挨拶

北村知昭（日本歯科保存学会理事長）

9：00～10：30　**日韓若手セッション**

座長：齋藤正寛（日本歯科保存学会国際交流委員長）
Han, Seung-Hoon（大韓歯科保存学会国際理事）

KO1（修復）
9：00
Evaluation of the Color Expression of a Simplified Shade Composite Resin System Under Low Contrast Substrate Conditions
○Ui-Chan Kim, Cheol-Woong Jeong, In-Nam Hwang, Yun-Chan Hwang
Department of Conservative Dentistry, Chonnam National University, Gwangju, Korea

KO2（歯内）
9：10
Magnesium Silicate–Based Endodontic Cement with Moderated Alkalinity : Physicochemical Properties and Human Dental Pulp Cell Responses
○Yoon Seon Lee[1], Juhyuk Moon[2], Won Jun Shon[1]
[1]Department of Conservative Dentistry, Seoul National University School of Dentistry, Seoul, Republic of Korea,
[2]Department of Civil and Environmental Engineering and Institute of Construction and Environmental Engineering, Seoul National University, Seoul, Republic of Korea

KO3（歯内）
9：20
SPMs Promote Inflammation Resolution in Rat Irreversible Pulpitis Model
○Lutong He, Chuanqi Yu, Koki Nakatani, Kiichi Moriyama, Kenshiro Soga, Masakatsu Watanabe, Motoki Okamoto, Yusuke Takahashi, Mikako Hayashi
Department of Restorative Dentistry and Endodontics, Graduate School of Dentistry, The University of Osaka, Osaka, Japan

KO4（修復）
9：30
Effects of Short Pulse Low-Level Er : YAG Laser Irradiation on Proliferation, Differentiation, and Mineralization of Odontoblast-Like Cells
○Chihsun Tsai, Hsinyu Tsai, Takashi Saito
Division of Clinical Cariology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido

KO5（歯周）
9：40

Distinct Gene Expression Profile and Bone Regenerative Potential of Human Jawbone Alveolar-derived Skeletal Stem Cell Progenitors (JASC)

○Yuya Kamano[1], Wijaksana I Komang Evan[2], Marina Saito[2], Moe Sandar Kyaw[2], Yuki Arai[1], Futaba Harada[1], Masato Nakano[1], Fusami Toyama[2], Tomose Noguchi[2], Masahiro Saito[2]

[1]Department of Endodontics, Tohoku University Hospital, Sendai, Miyagi, Japan,
[2]Division of Operative Dentistry, Department of Ecological Dentistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry, Sendai, Miyagi, Japan

KO6（歯内）
9：50

Development of new root canal treatment modalities based on anti-inflammatory therapy

○Moe Sandar Kyaw[1], Tomoyoshi Shimoyama[1], Yoshio Yahata[2], Fusami Toyama[1], Masato Nakano[1], Yuya Kamano[3], Masahiro Saito[1]

[1]Division of Operative Dentistry, Department of Ecological Dentistry, Tohoku University Graduate school of Dentistry, Sendai, Japan,
[2]Department of Pulp Biology and Endodontics, Division of Oral Health Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan,
[3]Department of Endodontics, Tohoku University Hospital, Sendai, Japan

10：35～11：25 **韓国招待講演** 研修コード【2603】

座長：**齋藤正寛**（東北大学大学院歯学研究科 エコロジー歯学講座 歯科保存学分野）

Save the tooth with direct composite restoration

Jeong-won Park, DDS, MS, PhD

Department of Conservative Dentistry, Yonsei University College of Dentistry, Gangnam Severance Hospital

12：30～13：30 **臨時評議員会・臨時総会・表彰式**

14：15～15：15 **特別講演 1** 研修コード【2503】

座長：**北村知昭**（九州歯科大学歯学部歯学科口腔機能学講座口腔保存治療学分野）

Disinfection of Root Canals—Irrigants and Intracanal Medicaments—

Nadia Chugal, DDS, MS, MPH

Diplomate American Board of Endodontics, Chair Section of Endodontics, Program Director Postdoctoral Endodontics, UCLA School of Dentistry, Section of Endodontics

15：15～16：45 **シンポジウム 1** 研修コード【2599】

骨から見たシン・歯科保存学

座長：**増田宜子**（松本歯科大学歯科保存学講座（歯内））

講演 1 骨の細胞が語る歯の未来

自見英治郎

九州大学歯学研究院 OBT 研究センター・口腔細胞工学分野

講演 2 歯科疾患に対する画像診断と歯科用コーンビーム CT シンの役割

森本泰宏

九州歯科大学歯科放射線学分野

講演 3　骨と象牙質再生療法における Photobiomodulation の応用の可能性を探る
―シン・硬組織への Photobiomodulation 作用―

門倉弘志
明海大学歯学部機能保存回復学講座保存治療学分野

16：50～17：00　**次期学術大会告知**

17：00～18：00　**認定研修会**　研修コード【2504】

座長：**諸冨孝彦**（愛知学院大学歯学部歯内治療学講座）

歯周組織再生療法を成功に導くために

竹立匡秀
大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学講座

第 2 会場（3F 国際会議室）

9：00～10：30　**一般口演**

座長：**松﨑英津子**（福歯大・修復・歯内）

B1（歯内）9：00
Er：YAG レーザーによる根管内洗浄効果の最適化の検討

○辺見浩一[1]，Moe Sandar Kyaw[1]，中野将人[1]，八幡祥生[2]，齋藤正寛[1]
[1]東北大院歯・保存，[2]科学大院・歯髄生物

B2（歯内）9：10
In Vivo Evaluation of Macrophage Polarization Following Direct Pulp Capping with Bioceramic Materials

○Rafiqul Islam，Yu Toida，Asiful Islam，Ryotaro Yago，Hirofumi Kaneko，Shuhei Hoshika，Chiharu Kawamoto，Hidehiko Sano，Atsushi Tomokiyo
Department of Restorative Dentistry, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University, Hokkaido, Japan

座長：**吉村篤利**（長大院医歯薬・歯周歯内）

B3（歯内）9：20
象牙質形成促進に及ぼすレーザーのエピジェネティック作用

○加藤邑佳，橋本里歩，山田明日香，矢島大椰，横瀬　元，横瀬敏志
明海大歯・保存治療

B4（歯周）9：30
ADAMTSL6 Targeting is Associated with Impaired Periodontal Recovery

○Shuai Wang[1]，Masato Nakano[1]，Moe Sandar Kyaw[1]，Yoshio Yahata[2]，Yuya Kamano[3]，Masahiro Saito[1]
[1]Division of Operative Dentistry, Department of Ecological Dentistry, Tohoku University Graduate school of Dentistry, Sendai, Japan,
[2]Department of Pulp Biology and Endodontics, Division of Oral Health Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan,
[3]Department of Endodontics, Tohoku University Hospital, Sendai, Japan

座長：保坂啓一（徳大院・保存）

B5（修復）9：50
歯の着色・漂白過程におけるエナメル質内部変化の評価に対する SS-OCT の有用性
○早川武志，陳　雪霏，井上　剛，大槻昌幸，島田康史
科学大院・う蝕制御

B6（修復）10：00
次世代シーケンシングを用いた根面う蝕におけるマイクロバイオームとその機能の包括的解析
○髙橋竜平[1]，竹中彰治[1]，小松康高[2]，外園真規[1]，井田貴子[1]，永田量子[1]，齋藤瑠郁[1]，
Jutharat Manuschai[1]，佐藤大地[1]，野杁由一郎[1]
[1]新大院医歯・う蝕，[2]明倫短大・歯科衛生

座長：音琴淳一（松歯大・保存）

B7（その他）10：10
う蝕リスク検査および唾液細菌叢データを用いた高齢者のう蝕に関する検討
○林-岡村由佳，新谷智章，吉本哲也，安田雅空斗，加治屋幹人
広大病院・口腔検査センター

B8（その他）10：20
In situ デンタルバイオフィルムモデルを用いた口腔由来 Extracellular Vesicles 機能評価系の構築：パイロットスタディ
○佐藤大地[1]，外園真規[1]，齋藤瑠郁[1]，髙原信太郎[1]，竹中彰治[1]，照沼美穂[2]，山本達也[4]，
野村暢彦[3,4,5,6]，野杁由一郎[1]
[1]新大院医歯・う蝕，[2]新大院医歯・口腔生化，[3]筑波大・生命環境系，
[4]筑波大・微生物サステイナビリティ研究センター，[5]筑波大高等研究院，
[6]筑波大・生存ダイナミクス研究センター

11：35～12：25　**ランチョンセミナー 1**　マニー株式会社

私が JIZAI を選ぶ理由
渥美克幸
デンタルクリニック K

15：15～16：45　**歯科衛生士シンポジウム　共催：（一社）日本歯科医学会連合**　研修コード【3499】

歯科衛生士のスキルアップのための学術的支援を考える

座長：横瀬敏志（明海大学歯学部機能保存回復学講座保存治療学分野）
武藤智美（（公社）日本歯科衛生士会）

講演 1
歯科衛生士の大学院における研究活動の推進
宇田川信之
松本歯科大学学長／松本歯科大学歯学部生化学講座

講演 2
学び支える組織的基盤とキャリアパスの構築
吉田直美
東京科学大学

講演 3　歯科衛生士のキャリア形成を支える学術的支援を考える

柴田佐都子
新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 口腔保健学分野

講演 4　臨床と研究をつなぐ第一歩 ―歯科衛生士の学びを深めるために―

大屋朋子
東京歯科大学水道橋病院歯科衛生士部

17：00～18：00　**認定歯科衛生士教育講演**　研修コード【3408】

座長：**湯本浩通**（徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野）

修復歯への機械的歯面清掃で気を付けるべきポイント

亀山敦史
松本歯科大学歯科保存学講座（修復）

第 3 会場（3F 第 1 会議室）

11：35～12：25　**ランチョンセミナー 2**　株式会社アブソルート

歯を残すための新たな選択肢―Nd：YAG レーザー「STREAK- I」が拓く歯科保存の可能性

矢島孝浩
やじま歯科医院／プラズマレーザー研究会

究極の歯科保存―Nd：YAG レーザー「STREAK- I」による臨床の実際

原田圭一
はらだ歯科／プラズマレーザー研究会

第 2 日目　11 月 20 日（金）

第 1 会場（2F 大ホール）

9：00～10：30　**学会主導型シンポジウム　共催：（一社）日本歯科審美学会**　研修コード【2605】

歯冠修復の最前線―MID に基づく審美修復治療―

座長：小林幹宏（昭和医科大学歯学部歯科保存学講座保存修復学部門）
　　亀山敦史（松本歯科大学歯科保存学講座（修復））

講演 1　ホワイトスポット治療の最前線 ―低粘性レジン浸潤法の最新のエビデンスと臨床手技―
品川淳一
上野品川歯科・矯正歯科

講演 2　インジェクションモールディングテクニックを用いた前歯部審美 CR 修復
―天然歯との色調調和を目指した新しいアプローチ―
椋　由理子
むくのき歯科医院／徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯科保存学分野

講演 3　接着が変えた歯冠修復の現在地 ―適応症およびマテリアルセレクション―
髙見澤俊樹
日本大学歯学部保存学教室修復学講座

10：40～11：30　**特別講演 2**　研修コード【3104】

座長：横瀬敏志（明海大学歯学部機能保存回復学講座保存治療学分野）

シン・骨代謝学 ―細胞達の美しい世界―
塚崎雅之
昭和医科大学歯学部口腔生化学講座

13：15～14：45　**シンポジウム 2**　研修コード【2504】

次世代によるシン・歯周治療への挑戦！

座長：吉成伸夫（松本歯科大学歯科保存学講座（歯周））

講演 1　可視化から始まる歯周治療のシン・アプローチ
芝　多佳彦
東京科学大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野

講演 2　シン・外科的アプローチ ―歯周病の難関・最後臼歯遠心骨欠損を攻略する―
倉治竜太郎
日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座

講演 3　シンの非外科治療を目指して ―見える化が導く診断と SRP―
尾崎　聡
尾崎歯科医院

15：00～16：00 **教育講演** 研修コード【2103】

座長：**鈴木規元**（昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯内治療学部門）

シン・患者説明 ―変わる患者・変わる紛争から再考する―

小畑　真

弁護士法人小畑法律事務所

16：00～16：15 **閉会式**

第 2 会場（3F 国際会議室）

9：00～10：30 **一般口演**

座長：**山田嘉重**（奥羽大歯・修復）

B9（修復）9：00
新規開発のハンディー硬さ測定器の測定原理と特徴

○清水明彦

兵庫医大・歯科口腔外科

B10（修復）9：10
シリコーンインデックスを用いたコンポジットインジェクションモールディング法の歯頸部辺縁適合性

○Diana Fitri Muslimah，Adityakrisna Yoshi Putra Wigianto，伊田百美香，井内智貴，保坂啓一

徳大院・保存

B11（修復）9：20
歯の脱灰と有機質溶解とを個別にシミュレートした基礎的研究 ―乳酸および水酸化ナトリウム処理がウシ前歯の形態維持に及ぼす影響―

○上田愛里[1]，岡村友玄[1]，芳鐘雄大[1]，池田千浦子[1]，岩田有弘[2]，谷本啓彰[2]，奥村瑳恵子[2]，山本一世[2]，富永和也[1]

[1]大歯大・口腔病理，[2]大歯大・保存

座長：**小峯千明**（日大松戸歯・保存修復）

B12（修復）9：40
各種歯科被着体に対するリペア接着強さに及ぼすアルミナおよびバイオアクティブガラスによるエアアブレーション処理の影響

○Qiao HU[1]，高橋礼奈[2]，島田康史[1]

[1]科学大院・う蝕制御，[2]科学大院・口腔健康教育

B13（修復）9：50
模擬歯髄圧条件下における 3 種歯冠色材料を用いた CAD/CAM クラウン修復の量的質的接着評価

○古木健輔，前野雅彦，柵木寿男

日歯大・接着

座長：長澤敏行（北医大歯・歯周歯内）

B14（歯内）10：00
外科的歯内療法の適応と意思決定 ―外科症例と非外科症例からの検討―
○濵﨑　誠，永井孝信，綾　亮貴，廣藤卓雄
徳治会歯科医院宇城

B15（歯内）10：10
Bioactive glass 配合セメントを用いた逆根管充塡症例の予後調査
○鷲尾絢子[1]，吉岡隆知[2]，須藤　亨[3]，田中利典[4]，北村知昭[1]
[1]九歯大・保存，[2]吉岡デンタルオフィス，[3]南光台歯科医院，[4]東京歯科クリニック

第 3 会場（3F 第 1 会議室）

11：40～12：30	**編集連絡委員会**

ポスター会場（1F 中ホール）

ポスター発表

①11 月 19 日（木）13：35～14：05　優秀発表賞/認定医優秀症例発表賞/上級医・歯科保存専門医優秀症例発表賞選考対象演題，奇数番号演題，韓国演題

②11 月 20 日（金）12：35～13：05　偶数番号演題

各賞選考対象演題

◆優秀発表賞（8 題）
P43, P62, P73（研究領域 A：バイオマテリウム）
P27, P44, P45（研究領域 B：バイオロジー）
P23, P33（研究領域 C：診断・教育・疫学・その他）
★認定医優秀症例発表賞（1 題）P70
☆上級医・歯科保存専門医優秀症例発表賞（2 題）P69, P88

P1（修復）
新規ユニバーサルシステムのセメントスペースによる接着性能への影響
○小原由希，平野恭佑
（株）ジーシー R & D

P2（修復）
新規ユニバーサルアドヒーシブ応用型レジンセメントの初期接着性能
○大内　元[1,2]，笠原悠太[1,2]，青木良太[1]，渡部修平[1]，鈴木総史[1,3]，鈴木美穂[1,3]，川本　諒[1,4]，髙見澤俊樹[1,2]
[1]日大歯・保存修復，[2]日大歯総合歯学研究所・生体工学，[3]吉祥寺矯正歯科クリニック，
[4]川本歯科医院

P3（修復）
PEEK 材への機械的な表面処理が接着強さに及ぼす影響：その 2
○入江正郎[1]，長岡紀幸[2]，岡田正弘[3]，矢部　淳[4]，武田宏明[4]，山本直史[4]，吉原久美子[5]，秋山謙太郎[6]
[1]岡大歯，[2]岡大学術研究院医歯薬・先端領域研究センター，[3]東北大院歯・歯科生体材料，
[4]岡大学術研究院医療開発・総合歯科，[5]産業技術総合研究所，
[6]岡大学術研究院医歯薬・咬合・有床義歯補綴

P4（修復）
シラン処理後の高出力光照射は CAD/CAM ブロックへの接着性向上に有効か？
○江川優果[1]，春山亜貴子[1]，風間龍之輔[2]，高坂怜子[2]，亀山敦史[2]，村松　敬[1]
[1]東歯大・修復，[2]松歯大・保存

P5（修復）
各種ユニバーサル接着材における溶媒揮発が硬化体の引張り強さに及ぼす影響
○高坂怜子[1]，弓立彩有里[1,2]，宮下　彩[1]，甲田訓子[1]，中村圭吾[1]，小松佐保[1,2]，小町谷美帆[1,2]，亀山敦史[1,2]
[1]松歯大・保存，[2]松歯大院歯・健康増進

P6（修復）
歯科用ボンディング材の組成および歯面乾燥状態がせん断接着強さに及ぼす影響
○水田悠介，塩毛和樹，加藤喬大
YAMAKIN（株）

P7（修復）
3次元プリント有床義歯床用材料に対する接着性レジンセメントを用いた接着修理の有効性
○竹部真希，八尾　勉，紙本宜久
サンメディカル（株）・研究開発部

P8（修復）
Er：YAG レーザー照射象牙質に対する修復用 4-META/MMA-TBB レジンの接着強さ
第 1 報　照射モードおよび前処理剤の影響
○小町谷美帆[1,2]，中村圭吾[1]，甲田訓子[1]，弓立彩有里[1,2]，春山亜貴子[1,3]，高坂怜子[1]，宮下　彩[1]，小松佐保[1,2]，大槻昌幸[1,3]，亀山敦史[1,2]
[1]松歯大・保存，[2]松歯大院歯・健康増進，[3]東歯大・修復，[4]科学大院・う蝕制御

P9（修復）
Er, Cr：YSGG レーザーを用いたジルコニアの除去性に関する研究：照射出力とジルコニアの厚みが象牙質の接着強さに与える影響について
○謝　灵均，李　姝蓉，保尾謙三，山本一世
大歯大・保存

P10（修復）
ジルコニアの厚みと注水が高繰り返し・パルス幅可変式 Er：YAG レーザーの透過性に与える影響について
○保尾謙三，島田惇平，田中宗征，三木晃治，中野純嗣，中嶋國博，山本一世
大歯大・保存

P11（修復）
脱灰ウシ歯根象牙質に対するレジンインフィルトレーションが表面硬さおよび機械的歯面清掃後の表面粗さに及ぼす影響
○中村圭吾[1]，宮下　彩[1]，半場秀典[2]，春山亜貴子[1,2]，村松　敬[1]，亀山敦史[1]
[1]松歯大・保存，[2]東歯大・修復

P12（修復）
Er：YAG レーザーによる根面齲蝕除去後の齲蝕除去評価に対する光学式硬度測定器の有用性
○中根　晶，田端倫子，大槻昌幸，島田康史
科学大院・う蝕制御

P13（修復）
光学式硬度測定器を用いたヒト抜去歯根面齲蝕の歯質硬さの評価
○孟　心悦，大原直子，TSAI SHINHO，小野瀬里奈，横山章人，高橋　圭，山路公造，鈴木茂樹
岡大学術研究院医歯薬・保存

P14（修復）
根面う蝕診断用光学式硬さ測定装置の確度向上に向けた脱灰象牙質の深さ方向不均一性の評価および等価力学モデルの構築
○張　天悦[1]，藤本尚弘[1]，峯　篤史[2]，山口　哲[2]，間　久直[1]
[1]阪大院工，[2]阪大院歯

P15（修復）
口腔内スキャナを活用した歯肉退縮および根面う蝕のコホート調査　第 2 報
○近藤実南[1]，岡澤悠衣[1]，茨木浩子[2]，垣田怜奈[2]，小峰陽比古[1]，鈴木秀典[2]，加藤啓介[1]
[1]サンスター（株）・グローバル研究開発部，[2]（一財）サンスター財団

P16（修復）
炭酸カルシウム系材料および APF による脱灰ウシエナメル質の構造的回復
○岡村友玄，上田愛里，芳鐘雄大，久野雪乃，池田千浦子，富永和也
大歯大・口腔病理

P17（修復）
S-PRG フィラー含有新規 2 ステップ型ボンディング材の酸中和能及びマルチイオン徐放性の評価

○新谷直人，山本健蔵，北田直也
（株）松風・研究開発部

P18（修復）
機能化リン酸三カルシウム（fTCP）配合フッ化物ジェル歯磨剤の再石灰化効果に関する *in vitro* 評価

○金山　晶[1]，宮本康司[1]，中山拓哉[2]，金井勇樹[2]，吳　佳燕[1]
[1]ソルベンタムイノベーション（株）・歯科用製品技術部，[2]日本ゼトック（株）・研究本部

P19（修復）
抗菌性タンパク質担持グラスアイオノマーセメントの F および Ca イオン徐放性

○佐々木里那，河野通将，黒澤祥世，紅林和樹，英　將生，山本雄嗣
鶴大歯・保存修復

P20（修復）
バイオアクティブモノマー配合コーティング材がエナメル質初期脱灰病巣の再石灰化に及ぼす影響

○小倉真奈[1]，伊藤修一[2]，向井義晴[1]
[1]神歯大・保存修復，[2]北医大歯・高度先進保存

P21（修復）
CAD-CAM 用ブロックに対するエアパウダーポリッシング条件の違いが表面性状に及ぼす影響

○宮下　彩[1]，甲田訓子[1]，弓立彩有里[1,2]，春山亜貴子[1,3]，高坂怜子[1]，中村圭吾[1]，小松佐保[1,2]，小町谷美帆[1,2]，大槻昌幸[1,4]，亀山敦史[1,2]
[1]松歯大・保存，[2]松歯大院歯・健康増進，[3]東歯大・修復，[4]科学大院・う蝕制御

P22（修復）
唾液う蝕リスク検査 RD テストと他のう蝕リスク検査法との比較検討

○大木英俊，影山　直，永井春菜，藤山修平，菊井徹哉，山田嘉重
奥羽大歯・修復

P23（修復）
◆唾液中細菌代謝活性および細菌数測定を用いたう蝕リスク評価法の検討

○松﨑英津子[1,2,3]，北川槙弓[1]，松本典祥[1]，晴佐久　悟[4]，米田雅裕[3,5]，樗木晶子[3,6]
[1]福歯大・修復・歯内，[2]福歯大・口腔医学研究センター，[3]福歯大病院・健診センター，[4]福岡看護大・看護，[5]九州医専，[6]福岡看護大

P24（修復）
トリカルシウムシリケート含有自己接着型レジンの直接覆髄材としての応用可能性について

○中村勇登，戸井田　侑，赤塚瞭太，三宅　凛，Islam Asiful，清水真菜，権　藝智，長川直樹，加藤真悟，五十嵐　豊，友清　淳
北大院歯・修復・歯内

P25（修復）
新規自己接着型多種イオン徐放性覆髄材がラット歯髄に及ぼす影響

○佐藤史明，宮野侑子，鈴木雅也
日歯大新潟・保存Ⅱ

P26（修復）
ケイ酸カルシウム系覆髄材を用いたコンポジットレジン修復におけるマイクロ CT 三次元評価法の検討

○岡村梓文，半場秀典，村松　敬
東歯大・修復

P27（修復）
◆ステロイド由来歯痛における歯髄微小環境変化の解析
○関矢日向子[1,2]，黄地健仁[2]，木村麻記[2]，澁川義幸[2]，村松　敬[1]
[1]東歯大・修復，[2]東歯大・生理

P28（修復）
新規知覚過敏抑制材の象牙細管封鎖性およびエナメル質表面硬さに及ぼす影響
○鳥居志深，有馬恵美子，平野恭佑
（株）ジーシー R & D

P29（修復）
ホームブリーチング材適用象牙質表面におけるバイオフィルム形成量の検討
○相田　樹[1]，國松雄一[1]，小浦裕菜[1]，富澤　恵[1]，稲葉啓太郎[2]，吉田彩佳[3]，吉野文彦[4]，浜田信城[5]，向井義晴[1]
[1]神歯大・保存修復，[2]神歯大・教育企画部，[3]神歯大・総合歯学教育，[4]神歯大・薬理，[5]神歯大・口腔細菌

P30（修復）
フロキシン B を用いた抗菌性齲蝕検知液の開発
○相田　樹[1]，稲葉啓太郎[2]，吉田彩佳[3]，吉野文彦[4]，浜田信城[5]，向井義晴[1]
[1]神歯大・保存修復，[2]神歯大・教育企画部，[3]神歯大・総合歯学教育，[4]神歯大・薬理，[5]神歯大・口腔細菌

P31（修復）
新規ユニバーサルシェードコンポジットレジンの耐着色性
○茂手木透哉，高田大輔，平野恭佑
（株）ジーシー R & D

P32（修復）
長期間海水浸漬による歯科用コンポジットレジンの色調変化
○長尾崇史[1,3]，住谷　雅[2]，長尾正崇[3]，川鍋　仁[2]，山田嘉重[4]，羽鳥弘毅[1,5]
[1]奥羽大院歯・咬合機能修復，[2]奥羽大歯・矯正，[3]広大院医系科学・法医学，[4]奥羽大歯・修復，[5]奥羽大歯・冠橋義歯

P33（修復）
◆SS-OCT 画像を用いたホワイトスポットの定量評価に向けた減衰係数解析法の基礎的検討
○門脇奈央[1,2,3]，伊田百美香[3]，時実　悠[2]，Shadil Basheer[4]，森下梨音[4]，安野嘉晃[4]，安井武史[2]，保坂啓一[2,3]
[1]徳大理工・医光/医工融合プログラム，[2]徳大ポスト LED フォトニクス研究所，[3]徳大院・保存，[4]筑波大・Computational Optics Group

P34（修復）
Cu^{2+}担持ペルオキソ修飾チタン酸ナノチューブにおける可視光反応プロセスと生成ラジカル評価
○西田尚敬[1,2]，保尾謙三[2]，岩田有弘[2]，山本一世[2]
[1]阪大産業科学研究所・先端ハード材料，[2]大歯大・保存

P35（修復）
2021～2025 年度の歯学部 5 年生保存系スキルスラボ実習を担当して
―窩洞形成に関する「外形」と「深さ」の習熟度の独立性と学生のタイプ別分析―
○椎谷　亨，武村幸彦，乙幡勇介，富山　潔，向井義晴
神歯大・保存修復

P36（修復）
VR シミュレータ（Simodont®）と従来型模型実習におけるう蝕除去時の認知負荷の比較
○石樽大嗣，内野　仁，日下部修介，奥山克史
朝日大歯・修復

P37（修復）
消化器がん患者における口腔疾患の関連―DMF 歯数に着目した包括的評価―
○川本千春[1]，兼子裕史[2]，矢後亮太朗[1]，中村勇登[3]，長川直樹[3]，星加修平[1]，坂本直哉[4]，友清　淳[2]
[1]北大病院・むし歯科，[2]北大院歯・修復・歯内，[3]北大歯学院・保存，[4]北大院医・消化器内科

P38（修復）
FDI 評価基準に準じた CAD/CAM インレーの臨床成績
○林　遥佳，新妻由衣子，菅井琳太朗，長谷川正剛，水野有梨，利井伸光，渡邉仁美，
難波明来，中崎由奈，奥野　司，原田　優，川合麻莉奈，小林幹宏
昭医大歯・保存・修復

P39（修復）
機能性修復材料を用いた低侵襲齲蝕治療の一症例
○大石真太郎[1,2]，佐藤将洋[1,3]，藤井健男[1,4]，泉川昌宣[1]，斎藤隆史[1]
[1]北医大歯・う蝕制御，[2]大森歯科医院，[3]（医社）こころ会，[4]オムニデンティックス

P40（歯内）
BG 配合マグネシアセメントの開発とラット象牙芽細胞様細胞に対する細胞適合性の評価
○村田一将，御手洗直幸，北村知昭
九歯大・保存

P41（歯内）
in vivo におけるラット根尖性歯周炎および *in vitro* におけるリポ多糖で刺激したヒト歯根膜線維芽細胞に対する Resolvin E1 および Maresin 1 の影響
○倉持　仁，岩澤弘樹，番場桃子，田宮資己，佐古　亮，藤井理絵，宮吉教仁，堀内　章，
山村啓介，古澤成博，山田雅司
東歯大・歯内

P42（歯内）
ヒト歯髄培養細胞における BMP-9 の硬組織形成作用の検討
○松井瑞季，神尾直人，岡部　達，渡邊昂洋，深井譲滋，倉持光成，古谷夏子，中西建人
日大松戸歯・歯内

P43（歯内）
◆酸化ストレス制御型異種由来歯髄幹細胞/アテロコラーゲン複合移植材の開発と歯髄再生への応用
○髙原信太郎[1]，大倉直人[1]，Pemika Thongtade[1]，青木直美[1]，竹中彰治[1]，吉羽永子[2]，
野杁由一郎[1]
[1]新大院医歯・う蝕，[2]新大院医歯・口腔保健

P44（歯内）
◆ヒト歯髄幹細胞のオリゴデンドロサイト分化における PDGF-BB の役割
○林　佳文[1]，祐田明香[2]，孫　偉浩[1]，冉　子晴[1]，御手洗裕美[2]，原口　晃[2]，相原良亮[2]，
東條紘樹[1]，和田尚久[1]
[1]九大院歯・総合歯科（総合診療），[2]九大病院・口腔総合診療科

P45（歯内）
◆Senescent Dental Pulp Cells Promote Reparative Dentin Formation During Dental Pulp Wound Healing
○Jingyuan Jiang[1]，Shinichiro Yoshida[2]，Tomohiro Itoyama[1]，Kei Toraya[1]，
Ziqi Zhang[1]，Hidefumi Maeda[1,2]
[1]Department of Endodontology and Operative Dentistry, Faculty of Dental Science Kyushu University,
[2]Department of Endodontology, Kyushu University Hospital

P46（歯内）
ラット象牙芽細胞様細胞（KN-3）を用いたチタン酸バリウムの生体適合性
○髙橋知弘[1,2]，村田一将[1]，鷲尾絢子[1]，池田　弘[2]，北村知昭[1]
[1]九歯大・保存，[2]九歯大・生体材料

P47（歯内）
バイオセラミックス系材料が破骨細胞の分化に及ぼす影響
○伊藤圭祐[1]，安川拓也[1,2]，林　　誠[1,2]，武市　収[1,2]
[1]日大歯・歯内療法，[2]日大歯総合歯学研究所・高度先端医療

P48（歯内）
コレステロール結晶がラット根尖性歯周炎モデルに及ぼす影響
○柳口嘉治郎，尾崎幸生，大平真之，吉村篤利
長大院医歯薬・歯周歯内

P49（歯内）
根管充塡用シーラーにレスベラトロールを併用することによる骨芽細胞への影響
○佐々木惣平[1]，河村裕太[1]，上原俊介[2]，増田宜子[1]
[1]松歯大・保存，[2]松歯大・生化学

P50（歯内）
ヒト歯髄線維芽細胞様細胞の Interleukin-6 産生における Lipopolysaccharide の影響
○李　玲[1]，田中順子[1]，井上　博[2]，寒川延子[2]，合田征司[2]，柏木宏介[1]
[1]大歯大・有歯補綴咬合，[2]大歯大・生理

P51（歯内）
LAMP 法を用いた *Methanobrevibacter oralis* の迅速検出法の開発
○蘭　満莉乃，宮本綾乃，島岡　毅，水谷　翔，前田博史
大歯大・口腔治療

P52（歯内）
均一二相性リン酸カルシウムセメント（BCPC）が齲蝕原性菌に及ぼす影響について
○井上聖也[1]，鈴木裕介[1,3]，林　　誠[1,3]，田村宗明[2,4]，菅原明喜[5,6]，武市　収[1,3]
[1]日大歯・歯内療法，[2]日大歯・感染症免疫，[3]日大歯総合歯学研究所・高度先端医療，
[4]日大歯総合歯学研究所・生体防御，[5]日大歯，[6]菅原歯科

P53（歯内）
嫌気性アルカリ培養系における *Enterococcus faecalis* のトランスクリプトーム解析
○三木　優[1]，前野慎太朗[2]，橋野正紀[3]，深町はるか[4]，鈴木規元[1]
[1]昭医大院歯・歯内治療，[2]山口大・中高温微生物センター，
[3]国立感染症研究所・病原体ゲノム解析研究センター，[4]昭医大院歯・口腔微生物

P54（歯内）
新規カルシウムシリケート系根管充塡シーラーの操作時間に関する評価
○相川奨真，立野敦史，平野恭佑
（株）ジーシー R & D

P55（歯内）
清拭方法の違いが根管充塡用シーラーの象牙細管内浸透に及ぼす影響
○烏帽子田珠希[1]，三枝慶祐[1,2]，古田賢太朗[2]，興地隆史[1]
[1]日歯大・保存，[2]日歯大・総合診療

P56（歯内）
ガッタパーチャポイント規格の違いが JIZAI#25/.06 形成湾曲根管模型のシングルポイント根管充塡状態に及ぼす影響
○井手彩集，槌谷賢太，矢後亮太朗，三宅　凛，Islam Asiful，権　藝智，清水真菜，
長川直樹，友清　淳
北大院歯・修復・歯内

P57（歯内）
蛍光色素添加支台築造用コンポジットレジンの機械的性質と除去性の評価
○村山文康[1]，小柳圭史[2]，柵木寿男[3]，長谷部裕子[2]，本野順士朗[2]，三枝慶祐[1,2]，北村和夫[2]，
興地隆史[1]
[1]日歯大・保存，[2]日歯大・総合診療，[3]日歯大・接着

P58（歯内）
Hyperdense–Nanobubble Ozone Water の象牙質物理的特性への影響：ビッカース硬さによる検討

○藤田将典[1]，安斎　聡[2]，樋口直也[1]，諸冨孝彦[1]
[1]愛院大歯・歯内治療，[2]東大院工・システム創成学

P59（歯内）
Ni–Ti ファイルの駆動様式が破折抵抗性に及ぼす影響

○権　藝智，戸井田　侑，槌谷賢太，箕輪文子，三宅　凛，Islam Asiful，友清　淳
北大院歯・修復・歯内

P60（歯内）
根尖部透過像を有する歯における臨床症状発現の予測因子

○神農泰生，井口晃太朗，日下一期，横山章人，高橋　圭，山路公造，大原直子，鈴木茂樹
岡大学術研究院医歯薬・保存

P61（歯内）
メタシール®Soft ペーストを用いた根管充塡後の臨床成績に関するコホート研究

○若松尚吾[1]，林　正規[2]，菊池正浩[3]，町野　敦[4]，丹羽俊輔[5]，堂　寛隆[6]，高橋直紀[6]，菅谷　勉[7]
[1]荻窪わかまつ歯科，[2]林歯科医院，[3]ふくはら歯科クリニック，[4]花の木歯科クリニック，[5]丹羽歯科医院，[6]北大院歯・歯周病，[7]北大院歯・難治性歯内・歯周

P62（歯内）
◆Effect of local administration of chitosan nanoparticles via a prototype laser-assisted local drug delivery system（L-DDS）in a rat apical periodontitis model

○Ke Chen[1]，Masato Nakano[1]，Moe Sandar Kyaw[1]，Yoshio Yahata[2]，Masahiro Saito[1]
[1]Division of Operative Dentistry, Department of Ecological Dentistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry
[2]Department of Pulp Biology and Endodontics, Division of Oral Health Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Institute of Science Tokyo, Tokyo, Japan

P63（歯内）
VR・AR 時代の歯内療法運動評価基盤の創出

○庭野和明，野杁由一郎
新大院医歯・う蝕

P64（歯内）
上顎大臼歯根尖と上顎洞底との位置関係に関する画像学的研究―成人における検討（第 1 報）

○河合由里可[1]，加藤里奈[1,3]，稲本京子[2,3]，諸冨孝彦[1,3]
[1]愛院大歯・歯内治療，[2]愛院大歯・総合歯科医学教育，[3]愛院大歯病院・歯内治療科

P65（歯内）
インターナルブリーチ法によって色調改善を得た歯内治療後の変色歯

○河合玲奈[1]，武田克浩[1]，矢野加奈子[2]，成瀬友哉[1]，西藤法子[1]，柴　秀樹[1]
[1]広大院医系科学・歯髄生物，[2]広大病院・診療支援・歯科

P66（歯内）
未処置の根管イスムスを有する歯根嚢胞罹患歯に意図的再植法を応用した一症例

○吉田柊野[1]，佐古　亮[2]，江戸野大河[1]，三枝　翔[1]，藤井理絵[2]，大神浩一郎[1]
[1]東歯大・千葉歯科医療センター・総合診療科，[2]東歯大・歯内療法

P67（歯内）
歯根破折にイオン徐放性材料を用いて口外法を適応した 2 症例

○鵜野慶治[1]，門　貴司[2]，油井知雄[3]，伊藤修一[4]
[1]うのデンタルクリニック，[2]北医大歯・教育開発学，[3]北医大歯・クラウンブリッジインプラント補綴，[4]北医大歯・高度先進保存

P68（歯内）
上顎右側大臼歯二歯に根尖性歯周炎および垂直性歯根破折を認めた一症例
○横山章人，大原直子，山路公造，高橋　圭，井口晃太朗，日下一期，鈴木茂樹
岡大学術研究院医歯薬・保存

P69（歯内）
☆全顎的補綴治療において便宜抜髄を回避し意図的歯頸部断髄により歯髄保存を試みた症例：症例報告
○岡本基岐，髙橋くるみ，曽我健士郎，森山輝一，中谷公貴，栗木菜々子，高橋雄介，木ノ本喜史，林　美加子
阪大院歯・保存

P70（歯内）
★上顎第一大臼歯のパラスタイルに起因した歯内−歯周病変に対し歯内療法および歯冠形態修正を行った 1 例
○佐藤莉沙子[1]，大倉直人[1]，野杁由一郎[2]
[1]新大病院・歯の診療科，[2]新大院医歯・う蝕

P71（歯周）
IL−1β で刺激されたヒト歯肉線維芽細胞の炎症性メディエーター発現に与える erysolin の影響
○三宅夏穂[1]，細川義隆[1]，細川育子[1]，岡本梨沙[1]，福井　愛[1]，尾崎和美[2]，保坂啓一[1]
[1]徳大院・保存，[2]徳大院・口腔保健支援

P72（歯周）
Porphyromonas gingivalis 由来 OMVs の歯肉上皮細胞に対する TLR2/TLR4 経路の関与
○岩田泰億，植村勇太，仲村大輔，秋月皆人，稲垣裕司，湯本浩通
徳大院・歯周歯内

P73（歯周）
◆*In vitro* における歯周組織創傷治癒に対する塩基性線維芽細胞増殖因子製剤とエナメルマトリックスデリバティブの比較検討
○土持那菜子[1]，丸尾直樹[1]，大城希美子[1]，大和寛明[1]，中上昌信[1]，藤岡　彩[1]，吉永泰周[1,2]
[1]福歯大・歯周，[2]福歯大・口腔医学研究センター

P74（歯周）
歯周組織欠損モデルを用いたエピガロカテキンガレート修飾ゼラチン複合体の歯槽骨および歯根膜形成能の検討
○岸田宏樹[1]，仲川雅人[2]，神田智子[1]，杉村留奈[1]，岩﨑和恵[1]，本田義知[2]，山本一世[1]
[1]大歯大・保存，[2]大歯大・口腔解剖

P75（歯周）
Histological Evaluation of Low Molecular Weight Hyaluronic Acid Membranes in a Rat Periodontal Defect Model
○Asiful Islam，Fumiko Minowa，Rafiqul Islam，Hirofumi Kaneko，Ryota Akatsuka，Ryotaro Yago，Rin Miyake，Atsushi Tomokiyo
Department of Restorative Dentistry and Endodontology, Graduate School of Dental Medicine, Hokkaido University

P76（歯周）
歯周感染による子宮組織変化と腸内細菌叢変動
—*Porphyromonas gingivalis* に着目した基礎的検討—
○石井貴之[1]，大森一弘[2]，高盛萌可[3,4]，木山史子[1]，寺田奈未[1]，平井公人[4]，伊東有希[2]，中村　心[2]，小野晋太郎[2]，大久保圭祐[4]，池田淳史[4]，高柴正悟[2]
[1]岡大院医歯薬，[2]岡大学術研究院医歯薬・歯周病態，[3]国立療養所大島青松園，[4]岡大病院・歯周科

P77（歯周）
実験的歯周炎に対するジペプチジルペプチダーゼ４（DPP4）阻害薬の影響
○郭　子揚[1,2]，大谷有希[1,2]，史　楊玥[2]，小山尚人[1,2]，原　美音[1]，尾﨑友輝[1]，吉成伸夫[1,2]
[1]松歯大・保存，[2]松歯大院歯・健康増進

P78（歯周）
糖尿病に伴う歯周組織の微小循環変化および低酸素化が接合上皮バリア機能に及ぼす影響
○池崎晶二郎，原田英光
岩医大・発生生物・再生医学

P79（歯周）
糖尿病状態における歯周組織初期変化の解析 ―アルドース還元酵素の関与―
○林　愛理[1]，小島健人[1]，近藤　駿[1]，勝又皓大[1]，山本弦太[1]，菊池　毅[3]，成瀬桂子[2]，三谷章雄[1]
[1]愛院大歯・歯周病，[2]愛院大歯・内科学，[3]朝日大歯・歯周

P80（歯周）
歯周ポケット内用歯科用口腔内カメラの活用が歯石除去の精度と処置時間に与える影響
○楊　　朔[1]，芝　多佳彦[1]，仲若俊大[1]，前川祥吾[1]，松浦孝典[1]，土谷洋輔[1]，小長井亜紀子[1]，
長岡千賀[1]，岩田隆紀[1]
[1]科学大院・歯周病，[2]科学大院・摂食嚥下リハビリテーション

P81（歯周）
指背毛細血管観察を用いた歯周治療後の微小循環評価
―チェアサイド応用に向けたパイロット研究―
○美原智恵[1]，大川敏永[2]
[1]徳大病院・総合歯科診療部，[2]徳大院・総合診療歯科

P82（歯周）
肥満と歯周組織炎症の関連は喫煙により変化するか：PISA/PESA 比を用いた検討
○出分菜々衣，三浦貴人，詹　佳憲，謝　文妮，加藤慎也，原　美音，加藤藻瑚，吉成伸夫
松歯大・保存

P83（歯周）
SPT 患者における PISA と咬合力低下の関連性の検討
○佐藤遥香[1]，丸山昂介[2]，八板直道[1]，香山友希恵[3]，両角祐子[1,4]，佐藤　聡[1,3,4]
[1]日歯大新潟・歯周病，[2]日歯大新潟・微生物，[3]日歯大院新潟・歯周機能治療，[4]日歯大新潟・総合診療

P84（歯周）
矯正治療後に生じた歯肉退縮と重度の歯槽骨吸収に対応した症例
○金　奈賢[1]，尾﨑友輝[1]，芝　多佳彦[2]，吉成伸夫[1]
[1]松歯大・保存，[2]科学大院・歯周病

P85（その他）
医療環境を想定した Dry Surface Biofilm と Wet Surface Biofilm の形成特性の比較
○湯谷未佳[1,2]，山﨑亮太[2]，鷲尾絢子[1]，北村知昭[1]
[1]九歯大・保存，[2]九歯大・感染分子生物

P86（その他）
血清抗体価を指標とした口腔細菌と誤嚥性肺炎の関連性の解析
○竹中彰治，髙橋竜平，野杁由一郎
新大院医歯・う蝕

P87（その他）
松本歯科大学病院臨床研修における初診急患対応の保存領域症例分析
○音琴淳一[1,3]，森　　啓[1,3]，増田宜子[2,3]，亀山敦史[2,3]，吉成伸夫[2,3]
[1]松歯大病院・初診室（総合診断科・総合診療科），[2]松歯大・保存，[3]松歯大・研修管理委員会

P88（その他）
☆歯槽骨維持を目的とした戦略的歯根保存の長期的有用性―2 症例―
○高柴正悟[1]，小塚優美[2]，池田淳史[3]，中村　心[1]，大久保圭祐[3]，平井公人[3]，大森一弘[1]
[1]岡大学術研究院医歯薬・歯周病態，[2]岡大院医歯薬・歯周病態，[3]岡大学術研究院医療開発・歯周科

P89　シェーグレン症候群患者の上下顎前歯部変色に対して審美的改善を行った 1 症例

（歯科衛生士）

○植松裕美[1,2]，勝海　芽[2,3]，滑川初枝[4]，柵木寿男[2,3]

[1]日歯大病院・歯科衛生科，[2]日歯大病院・ホワイトニング外来，[3]日歯大・接着，[4]日歯大病院・総合診療

P90　酸化チタン内蔵歯ブラシとフッ化物配合歯磨剤併用時による口腔清掃効果の検証

（歯科衛生士）　―エナメル質表面におけるフッ化物の挙動―

○鈴木　恵[1]，鈴木一正[2]，滑川初枝[3]，佐藤　勉[4,5]

[1]日歯大・東京短大，[2]名大院工，[3]日歯大病院，[4]東海大医・基礎医学系，
[5]（公財）ルイ・パストゥール医学研究センター

P91　岐阜県における歯科衛生士の歯科訪問診療業務に関する実態と意識調査

（歯科衛生士）

○久世恵里子[1]，石樽大嗣[2]，堀　十月[1]，市川清香[1]，山本綾子[1]，土藏明奈[1]，野村玲奈[3]，
友藤孝明[4]，二階堂　徹[5]

[1]朝日大医科歯科医療センター・歯科衛生部，[2]朝日大歯・修復，[3]朝日大歯衛生士専門学校，
[4]朝日大歯・社会口腔保健学，[5]朝日大

韓国演題

KP1（修復）
Management of a Complicated Crown Fracture by Partial Pulpotomy and Reattachment of a Two-Piece Fragment

○Jungin Ahn, Jin-Woo Kim, Se Hee Park, Kyung-Mo Cho
Department of Conservative Dentistry, Kangwon National University

KP2（修復）
Multidisciplinary Management of Traumatized Maxillary Anterior Teeth : A Case Report

○Daewoon Cheon, Youngmin Kwon
Department of Conservative Dentistry, Yonsei Wonju Severance Christian Hospital, Wonju, Republic of Korea

KP3（修復）
Clinical Application of a Browser-Based CIELab Image Analysis Program for Objective Assessment of Tooth Whitening Outcomes : A Case Report

○Hyo-Chan Cho, Sang-Won Kwak, Hyeon-Cheol Kim
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Pusan National University, Yangsan, Korea

KP4（修復）
Direct Composite Management of Pathologic Migration in Maxillary Incisors

○Soeun Choi, Hyo Jin Jo, Jung-Hong Ha, Young Kyung Kim, Myoung Uk Jin
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyungpook National University, Daegu, Korea

KP5（修復）
Multiple-Crown Rehabilitation of Severely Affected Molars in a Young Patient with Molar-Incisor Hypomineralization : A Case Report

○Hyo-Rim Han, Gi-Hyeon Moon, Tae-Young Park, Jeong-Bum Min, Hyoung-Hoon Jo
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University, Gwangju, Korea

KP6（修復）
Aesthetic Rehabilitation of Maxillary Anterior Teeth Using Direct Composite Resin Restorations : A Case Report

○Yoonseok Heo, Youngmin Kwon
Department of Conservative Dentistry, Yonsei University Wonju Severance Christian Hospital, Wonju, Republic of Korea

KP7（修復）
Space Closure of Peg Lateral Incisors Using the Injectable Composite Resin Technique

○Eunhyeong Jung, Kun-hwa Sung, Yoorina Choi, Su-jung Park
Department of Conservative Dentistry, Wonkwang University Dental Hospital, Iksan, Korea

KP8（修復）
Direct Composite Restoration of a Labially Extended Subgingival Complicated Crown Fracture Using a Putty Index and Twin Anterior Matrices

○You-Ra Jung, Seo-Kyong Kim, Sang-Hyuck Lee
Department of Conservative Dentistry, Gachon University Gil Medical Center, Incheon, Republic of Korea

KP9（修復）
Single-Visit Esthetic Rehabilitation of a Complicated Crown-Root Fracture by Fragment Reattachment : A Case Report

○Myo-Jeong Kim, Gi-Hyeon Moon, Tae-Young Park, Jeong-Bum Min, Hyoung-Hoon Jo
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University, Gwangju, Korea

KP10 (修復) Extraoral Management of External Cervical Resorption in a Mandibular Second Molar Induced by an Adjacent Impacted Third Molar via Intentional Replantation

○Woo-Lim Kim, Se-Hee Park, Kyung-Mo Cho, Jin-Woo Kim

Department of Conservative Dentistry, Kangwon National University

KP11 (修復) Management of Furcal Strip Perforation in a Mandibular First Molar Using Hemisection : A Case Report

○Se-bin Ko, Gi-Hyeon Moon, Tae-Young Park, Hyoung-Hoon Jo, Jeong-Bum Min

Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University, Gwangju, Korea

KP12 (修復) Conservative Retreatment of a Relapsed Midline Diastema Using the Bioclear Matrix : A Case Report

○Suhyeon Min, Youngeun Jang, Yemi Kim

Department of Conservative Dentistry, College of Medicine, Ewha Womans University, Seoul, Korea

KP13 (修復) Management of Traumatized Maxillary Incisors : Vital Pulp Preservation and Restoration

○Su Hyun Moon, Jung-Hong Ha, Myoung Uk Jin, Young Kyoung Kim, Hyo Jin Jo

Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyungpook National University, Daegu, Korea

KP14 (修復) Postoperative Discoloration Following Tooth Fragment Reattachment in a Complicated Crown Fracture

○Haeun Shin, Leunyee Kim, Minjung Kim, Yong-Bum Cho, Hojin Moon

Department of Conservative Dentistry, College of Dentistry, Dankook University, Cheonan, Republic of Korea

KP15 (修復) Orthodontic Extrusion Using a Mini Tube Appliance (MTA) in a Subgingivally Fractured Maxillary Central Incisor : A Case Report

○Ha-Jin Son, Gi-Hyeon Moon, Tae-Young Park, Jeong-Bum Min, Hyoung-Hoon Jo

Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University, Gwangju, Korea

KP16 (修復) Evaluation of the Correlation between Crack Treatment and Crack Severity Using Quantitative Light-induced Fluorescence

○Myung-A Shin, Sung-Eun Yang

Department of Conservative Dentistry, Seoul St. Mary's Hospital, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea

KP17 (修復) A Dual-template Silicone Index Technique for Direct Composite Restoration of a Crowded Anterior Tooth with a Class IV Fracture

○Ji-Young Won, Sang-Hyuck Lee, Seo-Kyong Kim

Department of Conservative Dentistry, Gachon University Gil Medical Center, Incheon, Republic of Korea

KP18 (修復) Application of the Occlusal Matrix Technique in Patients with Limited Mouth Opening and Gagging

○Seimin Yang, Leunyee Kim, Minjung Kim, Yong-Bum Cho, Hojin Moon

Department of Conservative Dentistry, College of Dentistry, Dankook University, Cheonan, Republic of Korea

KP19 (修復)
Management of Multiple Traumatized Teeth with Different Restorative Approaches : A Case Report

○Ye-Jin Yang, Gi-Hyeon Moon, Hyoung-Hoon Jo, Jeong-Bum Min, Tae-Young Park
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chosun University, Gwangju, Korea

KP20 (修復)
Multidisciplinary Management of a Subgingival Crown–Root Fracture Using Orthodontic Extrusion : A Case Report

○Ji-Eun Yoon, Jin-Young Jang, Hye-Jin Kim, Ran-Ah Kim, Sun-Ho Kim, Jeong-Hee Kim
Department of Conservative Dentistry,Veterans Health Service Medical Center, Seoul, Korea

KP21 (歯内)
Comparison of the antibiofilm efficacy of a high–frequency electrical device and a non–thermal plasma device against multispecies biofilms in a three–dimensionally printed root canal model

○Jun-young Cho, Kyung-San Min
Department of Conversative Dentistry, Jeonbuk National University, Jeonju, Korea

KP22 (歯内)
Nonsurgical Retreatment Limited to Mesial Root of Permanent Mandibular First Molars Treated before Root Maturation : Two Case Reports

○Si Hyeok Choi, Hyo Jin Jo, Myoung Uk Jin, Young Kyung Kim, Jung-Hong Ha
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Kyungpook National University, Daegu, Korea

KP23 (歯内)
Preserving the Pulp Tissue of the Main Canal in an Oehlers Type III Dens Invaginatus : A Case Report with 1-Year Follow-up

○Sang-eun Gim, Su-jin Jeon, Min-seock Seo
Department of Conservative Dentistry, Wonkwang University Daejeon Dental Hospital, Daejeon, Republic of Korea

KP24 (歯内)
Effect of KR-12-a6 on the Odontogenic Effect and Anti-inflammatory Effect

Ran-Yi Jin, Bin-Na Lee, ○Yun Chan Hwang
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Chonnam National University, Gwangju, Korea

KP25 (歯内)
Digitally Assisted Third Molar Autotransplantation for Replacement of Second Molar

○Seorin Juhng, Kun-hwa Sung, Yoorina Choi, Su-jung Park
Department of Conservative Dentistry, Wonkwang University Dental Hospital, Iksan, Korea

KP26 (歯内)
Root Canal Treatment of Mandibular First Premolar with Three Canals : Case Report

○Hye-Jin Kim, Jin-Young Jang, Ran-Ah Kim, Sun-Ho Kim, Jeong-Hee Kim
Department of Conservative Dentistry, Veterans Health Service Medical Center, Seoul, Korea

KP27 (歯内)
Root Development after Revascularization of an Immature Permanent Tooth with Dens Invaginatus

○Soo-Min Kim, Sung-Ae Son, Jeong-Kil Park
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Pusan National University, Yangsan, Korea

KP28 (歯内)
Intentional Replantation for a Pretreated Mandibular Second Molar with a C-shaped Canal and a Separated Instrument

○Yaelin Kim, Jin-Woo Kim, Kyung-Mo Cho, Se-Hee Park
Department of Conservative Dentistry, Kangwon National University

KP29 (歯内)
Regenerative Endodontic Treatment of a Mature Permanent Tooth with Dens Invaginatus and Perforated Internal Root Resorption : A Case Report

○YuJin Kim, Jinkyu Yi
Department of Conservative Dentistry, Kyung Hee University Dental Hospital at Gangdong, Seoul, Korea

KP30 (歯内)
Evaluation of Apical Temperature Changes Using a High-Frequency Electrical Device with Various Irrigants and Activation Cycles

○Min-Seul Kwak, Mi-Kyung Yu, Kyung-San Min
Department of Conversative Dentistry, Jeonbuk National University, Jeonju, Korea

KP31 (歯内)
Multidisciplinary Management of Dens in Dente-Associated Pulpitis in an Immature Maxillary Left Central Incisor : A Case Report

○ChaeYeon Lee, Leunyee Kim, Minjung Kim, Yong-Bum Cho, Hojin Moon
Department of Conservative Dentistry, College of Dentistry, Dankook University, Cheonan, Republic of Korea

KP32 (歯内)
Conservative Management of a Crown-Root Fracture by Intentional Extraction and 180-Degree Rotational Replantation : A Case Report

○JooHyun Moon, Joo-Hee Shin
Department of Conservative Dentistry, Korea University Guro Hospital, Seoul, Korea

KP33 (歯内)
Physicochemical Properties of Premixed Calcium Silicate-Based Root Canal Sealers under Different Moisture Conditions

○Sieun Nam[1], Donghee Lee[2], Sin-Young Kim[1]
[1]Department of Conservative Dentistry, Seoul St. Mary's Hospital, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea
[2]Department of Dentistry, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea

KP34 (歯内)
Endodontic Management of Mandibular Anterior Teeth with Two Canals

○Yeon-Ju Oh, Jin-Young Jang, Hye-Jin Kim, Ran-Ah Kim, Sun-Ho Kim, Jeong-Hee Kim
Department of Conservative Dentistry,Veterans Health Service Medical Center, Seoul, Korea

KP35 (歯内)
Long-Term Outcome of Transplantation of an Immature Third Molar with Delayed Root Canal Treatment

○Garim Ryu, Leunyee Kim, Minjung Kim, Yong-Bum Cho, Hojin Moon
Department of Conservative Dentistry, College of Dentistry, Dankook University, Cheonan, Republic of Korea

KP36 (歯内)
Non-surgical Root Canal Treatment of Dens Invaginatus Based on Oehlers Classification : Two Case Reports

○Yeonjin Son, Jeong-kil Park, SungAe Son
Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Pusan National University, Yangsan, Korea

KP37
（歯内）

Non-Surgical Root Canal Treatment of a Maxillary Lateral Incisor with Peg Lateralis and Dens Invaginatus : A Case Report

○Bo-In Yang, Jin-Young Jang, Hye-Jin Kim, Ran-Ah Kim, Sun-Ho Kim, Jeong-Hee Kim
Department of Conservative Dentistry,Veterans Health Service Medical Center, Seoul, Korea

KP38
（その他）

Longitudinal Trajectory of Tooth Preparation Competency in Dental Students : An Analysis From Pre-clinical Courses to the National Licensing Examination

○Hojin Moon[1,2,3], Do-Hwan Kim[4], In-Young Song[1,2], Yonggwan Kim[2], Joeun Park[1,2], Ji-Ae Shin[1,2], Dong-Jun Lee[1,2], Sung-Hoon Lee[1,2], Jin-Woo Choi[1,2], Mi-Ran Han[1,2], Ju-Yeon Ban[1,2], Jong-Hyuk Lee[1], Sun-Il Ko[1], Yong-Beom Cho[1]
[1]College of Dentistry, Dankook University, Cheonan, Republic of Korea
[2]Office of Dental Education, College of Dentistry, Dankook University, Cheonan, Republic of Korea
[3]Division of Education and Research, Dankook University Dental Hospital, Cheonan, Republic of Korea
[4]Department of Medical Education, College of Medicine, Korea University, Seoul, Republic of Korea